

設置の仕方 How to Set up



①ウォーターサーバー、②ボトルカバー、③水ボトルは個別に配送されます。①②③がすべて揃ってから設置をして下さい。
空炊き防止の為、必ず水ボトルをセットしてからコンセントに差し込んで下さい。

1 段ボールからボトルを取り出し
ボトルキャップの密閉シールをはがします。

4 本来なら水の重みで差込棒にきっちり刺さるのですが、うまくささらない場合は**横から、ブルー色のボトルキャップが見えなくなるまで、上から押し込みます。**

7 給水されたことを確認後、電源プラグをコンセントに差し込みます。**コンセントに差し込むと冷温同時に電源が入ります。**

注 空炊き防止の為、必ず水ボトルをセットしてからコンセントに差し込んで下さい。

2 ボトルの底部の持ち手と首部を持って持ち上げます。

5 ボトルから本体のタンクに給水される音を確認します。

8 ボトルカバーを上からかぶせます。

3 ウォーターサーバーのボトル差込口に合せて垂直にセットします。

垂直にセット

6 冷温水が注水口から出ることを確認して

温水は空気抜きのため水が出るまで多少時間がかかります。**(約1分)**

※初回のみ各コップ2杯程度捨てて下さい。

9 約40分後には、冷水、温水とも使用できます。

80～90℃(温水) 6～10℃(冷水)

注意 冷水水レバーと本体の間で指をはさまないようにご注意ください。特に小さいお子様は冷水水レバーに触らないようご注意ください。

2回目からはボトル交換だけでOKです。

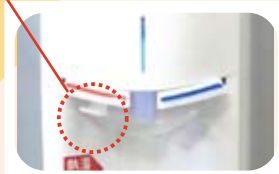
設置の仕方 **1**～**5** の繰り返し

正しい使い方

安全装置 チャイルドロックの使い方

チャイルドロック

温水レバーには安全装置が付けられていますので、レバーを下へ押しただけでは注水されません。下の手順に従ってお湯を出して下さい。



冷水はレバーを下へ押しただけで注水されます。



1 step 温水レバーの下にあるチャイルドロックをつまむ。



2 step チャイルドロックをつまんだまま、温水レバーを下へ押し。

水受け皿

写真(下)のように水受け皿を上方向に引くと簡単に取り外すことができます。

※中性洗剤で洗浄し、よくすすいで下さい。
※たまり水は捨てて下さい。



①上へ引き上げる



②取り外す

ボトル交換の目安と注意点

- ボトル交換時には電源を切らないで下さい。
- ボトル内に多少水が残っていても、お湯が出なくなったときは水の交換の目安です。冷水はそのままでもご利用いただけますが、温水は次のボトルを差さないと出ない仕組みになっておりますのでご注意ください。
- 初めて水を設置する場合、サーバー内のタンクに水が給水される為、初回は水の減りが早いと思われるかもしれませんが、2回目以降は初回のような減り方はしませんのでご安心ください。
- ボトルを取り替える時は、ボトル差込口側の面を持って、両手で垂直に引き抜いて下さい。

※ボトルを抜く際、硬くなっている場合があります。顔を近づけず周りに人や物がいないか充分に確認し怪我に注意して下さい。

ボトル交換方法



Water Server

ウォーターサーバーの名称と働き

Water Server *** Short 卓上タイプ (S)

冷水レバー
冷水レバーを下に押しすと、冷水が出てきます。

水受け皿
取り外しができ、お手入れが簡単にできます。
(ここには水を捨てないで下さい)



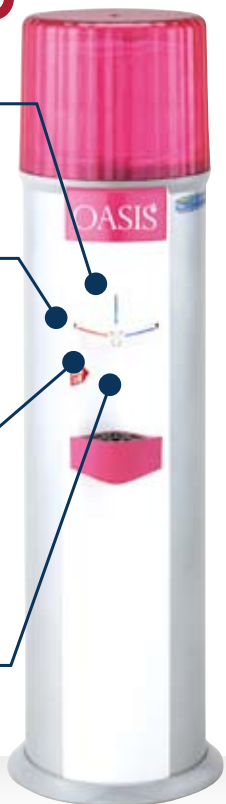
Water Server *** Long 床置タイプ (L)

LED ランプ
電源プラグをコンセントに差し込むとブルーのLEDランプが点灯します。

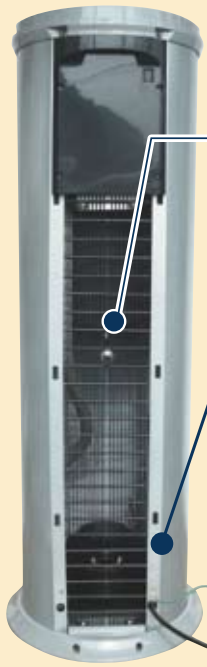
温水レバー
チャイルドロックをつまみながら温水レバーを一緒に下に押しすと、お湯が出てきます。

安全装置
温水レバーには安心のチャイルドロックが付いています。

フォーセット (蛇口)
冷水・温水一体型のフォーセット (蛇口)。お湯を使う度に温水殺菌するのでフォーセット内部もいつも清潔。



Back Style 背面



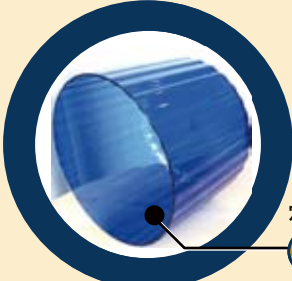
排水キャップ
排水キャップはネジ式の外蓋と、シリコン差込栓の二重蓋になっています。
(卓上タイプ (S) の場合は右下にあります)

アース線
付属のアース線をアース取付位置の接続用ネジに取り付けて下さい。
(ドライバーでネジを緩めて、アースを取り付けて下さい)
アースは、コンセントのアース端子部分に確実に接続して下さい。またご使用中の電化製品のアースと一緒に共有接続頂いても大丈夫です。ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線とは共有接続しないで下さい。

電源プラグ
電源プラグをコンセントに差し込むと、冷温同時に電源が入ります。(スイッチ等はありません)
電源プラグは給水後に差し込みます。(初回のみ) 約 40 分後、冷水・温水とも使用できます。

Bottle Cover ボトルカバー

ボトルカバーは覆い被せるカバータイプです。ボトルの交換時以外はボトルカバーを被せておきます。



穴開きの方が
底部

Water Bottle ボトル

密閉シール
ウォーターサーバーにセットするとき、必ずシールをはがします。



ボトルキャップ

★ 水抜き方法 ★



タンク内の水は熱湯状態です。水抜きを行う場合は電源プラグを抜いてから3時間くらい放置してから行ってください。(火傷には十分ご注意ください。)

★ 用意するもの ★ バケツ等・タオル

1

電源プラグを抜く

電源プラグを抜いて3時間くらい放置してください。
※温水タンクのお湯を冷ますための時間です。

2

排水キャップ

ネジ式外蓋
シリコン差込栓

シリコン差込栓はかたくなっており、取り外しの際は火傷やケガに十分ご注意ください。

排水キャップはネジ式の外蓋とシリコン差込式の二重蓋になっています。まず外蓋を外してから、シリコン差込栓を抜くとタンクの水が排水されます。
(シリコン差込栓を引き抜くと同時に水が排水されます。バケツ等で受けながら作業を行ってください。)

